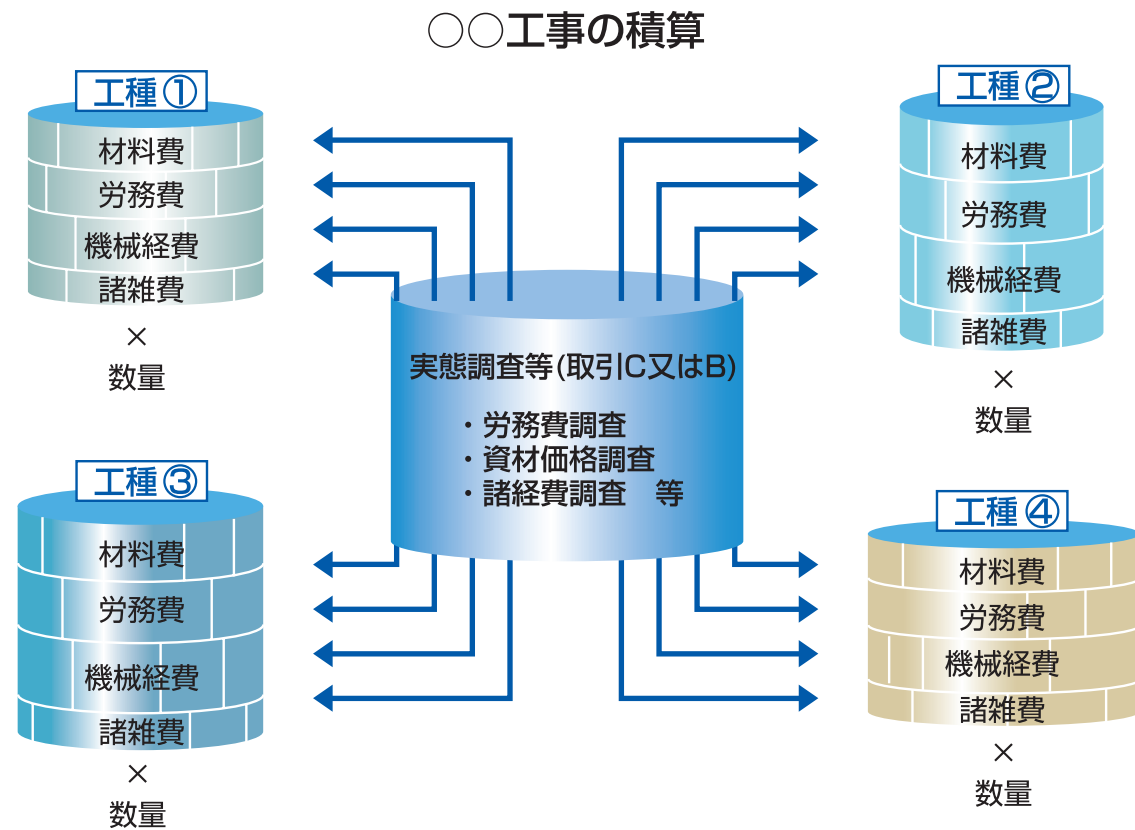


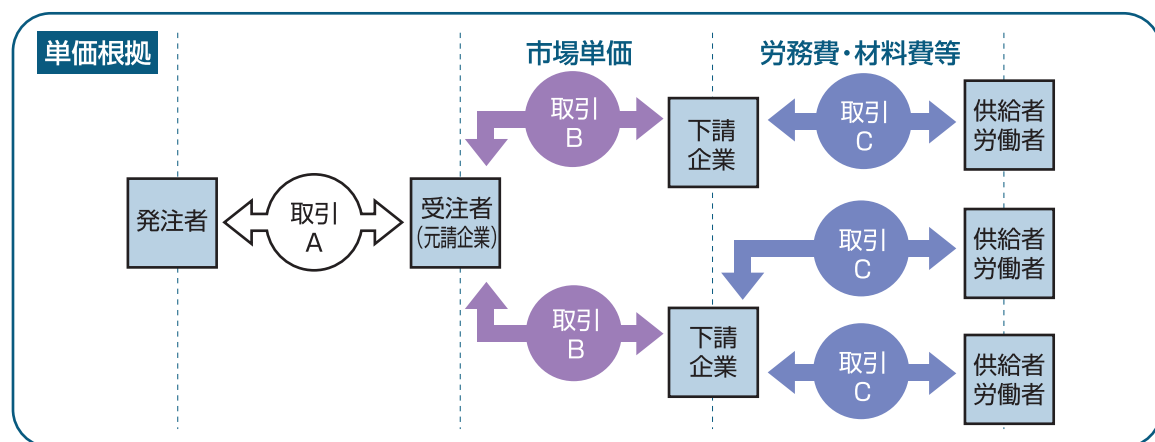
これまでの積算方式

(積み上げ方式)

これまでの積算方式は、各工事の各工種毎に、施工プロセスを想定し、必要な材料費・労務費などを一つずつ積み上げています。



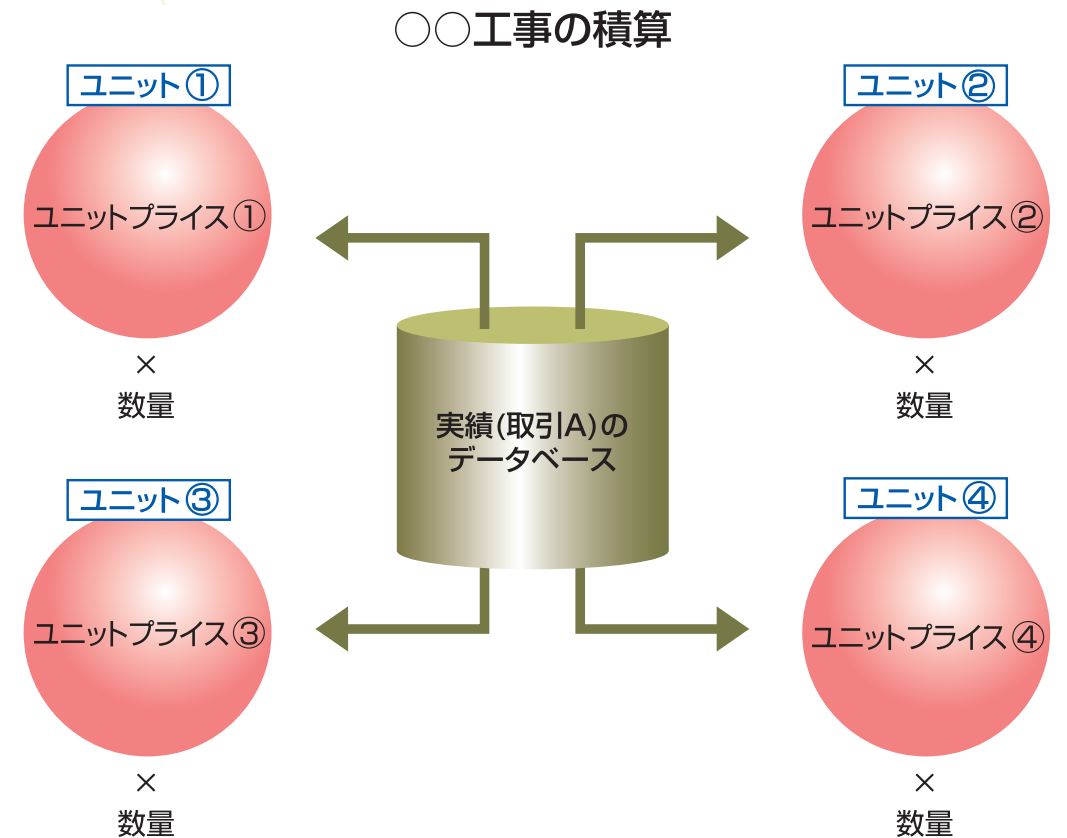
下請企業と材料等供給者・労働者との取引価格(取引C又はB)を調査しています。



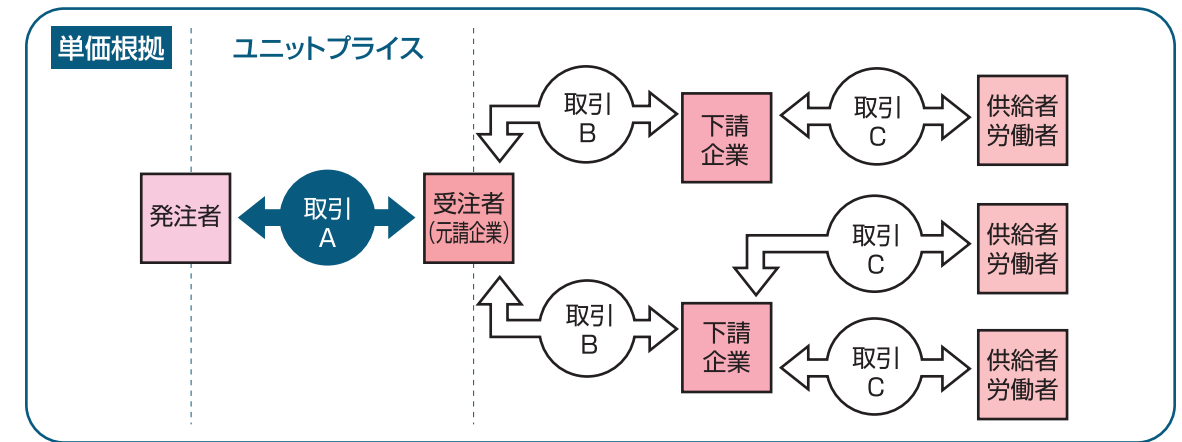
新しい積算方式

ユニットプライス型積算方式

新しい積算方式は、受注者(元請企業)と発注者が総価で契約した後、ユニット毎に合意した価格を、発注者がデータベース化していき、ユニット毎に実績のデータベースの単価(ユニットプライス)を用いて積算します。



発注者と受注者(元請企業)との取引価格(取引A)を蓄積・分析します。



※カルポート工等の工種毎の括りをユニットと呼び、その単価をユニットプライスと呼びます。